

教育研究業績書

年 月 日

氏 名

Ⓔ

研究分野		研究内容のキーワード	
研究分野の主なものを3つ以内で記入すること。		科学研究費助成事業審査区分表の小区分の内容を参考に、研究内容を表すキーワードを5つ以内で記入すること。	
教育上の能力に関する事項			
事項	年 月 日	概	要
1 教育方法の実践例 ① 優れた教育方法の実践例 ② マルチメディア機器を活用した授業方法 ③ 学生の授業外における学習促進のための取り組み			
2 作成した教科書、教材 作成した教科書、教材、講義で教科書として使用している著書、教材等の概要(後の「著書、学術論文」との重複も可。 その際は、(再掲)と表示すること。		具体的に記入	
3 教育上の能力に関する大学等の評価 ① 各大学の自己点検・評価の一環として、教育面で高い評価を受けた事実(その事由と評価内容) ② 採用決定の際等における教育上の能力に関する評価 ③ 学生による授業評価、教員同士の相互評価等をまとめたもの ④ 学外の評価機関等が行った評価 ⑤ 上記以外で、学内諸機関等が行った評価(客観性を持ったものについて記載)等			
4 実務の経験を有する者についての特記事項 ① 大学から受け入れた実習生に対する指導歴(看護・福祉実習・企業実習等) ② 企業内教育、大学公開講座、社会教育講座の講師としての講義等の概要。 ③ 上記のほか、所属機関や関係機関等において行った講義、講習、職員・関係者等に対する指導、海外等における留学、調査研究経験等。		具体的に記入	
5 その他 ① 大学教育に関する団体等での活動の概要 ② 教育実績に対する受賞歴 ③ 国家試験問題の作成等 ※ 上記にとらわれず、積極的に記載。		具体的に記入	
職務上の実績に関する事項			
事項	年 月 日	概	要
1 資格、免許 資格について、担当する教育の内容に関するものなど、特に審査に関連すると思われるものについて記入。			
2 特許等 本人の担当する教育内容等に関連した事項について記入。			

<p>3 実務の経験を有する者についての特記事項 実務経験の記載方法については、「職歴」欄に記入した事項を中心に、担当する科目の教育内容に関する事項を、下記の事項等を参考に記載。</p> <p>① 従事した期間————→ 従事した期間</p> <p>② 職務の内容 (どのような職務に就いて、どのような役割を果たしたか。)</p> <p>③ 成果、結果</p> <p>○企業、官公庁等の研究者の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開発した新製品・製法、作物等の新品種などの概要 ・大学との共同研究による研究実績がある場合、その概要、成果、当該研究者の役割 <p>○その他、企業・団体等関係者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際援助・開発、先端技術、国際金融等高度に専門的な実務に従事した実績 <p>○情報技術者関係の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータに係る職務歴（職務上のコンピュータ活用法、ソフト・システム開発歴） <p>○マスコミ関係者の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・執筆した記事の概要 ・作成した番組の概要 <p>○医師や看護師等医療技術者の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・症例研究会での発表等の活動 <p>○福祉その他社会的活動の関係者の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加した活動や団体の名称、活動内容・期間、本人の当該活動における地位 <p>○芸術関係者の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品の概要 <p>○博物館、美術館等関係者の場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当した展覧会の概要 ・執筆・監修した展覧会図録の概要 <p>○その他全般を通じて</p>	<p>従事した期間</p>	<p>具体的に記入</p>
<p>4 その他</p> <p>例えば以下のように、1 から 3 に該当するもの以外の事項や資料についても、必要に応じて幅広く記載・添付してください。</p> <p>○職能団体等の第三者から、実務家として卓越性に関して評価・推薦等がある場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職能団体等の名称、代表者、目的、業務 ・評価・推薦の内容 <p>○論文の引用実績 等々</p>		<p>具体的に記入</p>

研究業績等に関する事項				
著者、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
<p>(著書)</p> <p>年月順(過去→現在)に、番号を付して記入</p>	<p>1冊の本を数人で執筆した場合、当該部分単著であっても共著。</p>		<p>① 著書の名称の他、巻・号まで明記。</p> <p>② 発刊予定のものについては、証明書を添付。</p> <p>③ 投稿予定のものは含めない。</p>	<p>① 著書の概要及び頁数について、著書ごとに明確かつ簡潔に記入。</p> <p>② 共著の場合は、本人の担当部分〔概要及び掲載頁(P〇〇～P〇〇)を示すこと。〕を明記。</p> <p>③ 本人の氏名を含め著作者全員の氏名を当該著書に記載された順(例: 編者△△△△、分担執筆〇〇〇〇、□□□□、△△△△、××××)に記入。</p> <p>④ 本人の担当部分を抽出するのが困難な場合は、その理由を明記。(例: 共同著書につき本人担当分抽出不可能)</p>
<p>(学術論文)</p> <p>年月順(過去→現在)に、番号を付して記入。特に複数のレフェリーのある論文はその旨を明記。</p>	<p>1つの論文を数人で執筆した場合、当該部分単著であっても共著。</p>		<p>① 発表学会誌等は、その名称の他、巻・号まで明記。</p> <p>② 学会誌等に発表予定のものについては、証明書を添付。</p> <p>③ 投稿予定のものは含めない。</p>	<p>① 学術論文の概要及び頁数について、学術論文ごとに明確かつ簡潔に記入。</p> <p>② 共著の場合は、本人の担当部分〔概要及び掲載頁(P〇〇～P〇〇)を示すこと。〕を明記。</p> <p>③ 本人の氏名を含め著作者全員の氏名を学術論文に記載された順(例: 編者△△△△、分担執筆〇〇〇〇、□□□□、△△△△、××××)に記入。</p> <p>④ 本人の担当部分を抽出するのが困難な場合は、その理由を明記。(例: 共同研究につき本人担当分抽出不可能)</p> <p>⑤ 筆頭論文である場合は、その旨を明記。</p>
<p>(その他)</p> <p>① 学位論文 ② 総説 ③ 報告書 ④ その他(論文発表等)の順</p> <p>※年月順(過去→現在)に、番号を付して記入。</p>	<p>数人で執筆した場合、当該部分単著であっても共著。</p>		<p>① その名称の他、巻・号まで明記。</p> <p>② 発表予定のものについては、証明書を添付。</p> <p>③ 投稿予定のものは含めない。</p>	<p>① 記載したものの概要及び頁数について、明確かつ簡潔に記入。</p> <p>② 共著の場合は、本人の担当部分〔概要及び掲載頁(P〇〇～P〇〇)を示すこと。〕を明記。</p> <p>③ 本人の氏名を含め著作者全員の氏名を当該著書、学術論文等に記載された順(例: 編者△△△△、分担執筆〇〇〇〇、□□□□、△△△△、××××)に記入。</p> <p>④ 本人の担当部分を抽出するのが困難な場合は、その理由を明記。(例: 共同研究につき本人担当分抽出不可能)</p>